

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社日本ピグメントホールディングス	コード	4119
提出日	2026/6/24	異動(予定)日	2026/6/26
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当 なし			
1	宮崎達彦	社外取締役	○														○		有
2	浦東建男	社外取締役	○								△							新任	有
3	吉利浩美	社外取締役	○														○	新任	有
4																			
5																			

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		宮崎達彦氏は、行政に長年携わった経験や、弁護士としての高い専門性を有すると共に他社での社外取締役、社外監査役の経験を活かし、客観的・中立的な立場から当社のガバナンスへ寄与できるものと考えており、一般株主と利益相反を生じるおそれはないものから、独立性を保持していると判断しており、独立役員として指定致しました。
2	浦東建男氏は当社の主要な借入先である株式会社みずほ銀行の業務執行者であったこともありますが、同行を退社し相当年数経過していることから独立性を保持しているものと判断しております。	浦東建男氏は、金融機関での豊富な経験と実績ならびに他社での企業経営者としての幅広い見識を生かし、当社グループのガバナンスへ寄与出来るものと考えており、一般株主と利益相反を生じるおそれはないものから独立性を保持していると判断しており、独立役員として指定致しました。
3		吉利浩美氏は、弁護士としての企業法務に関する豊富な経験や知識を有し、客観的・中立的な立場から当社のガバナンスへ寄与できるものと考えており、一般株主と利益相反を生じるおそれはないことから独立性を保持していると判断しており、独立役員として指定致しました。
4		
5		

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。